

今年度は保育所等訪問支援の利用がなかったため、事業所における自己評価のみ行っています。

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 東部療育センター分園すてっぷ南庄

公表日

令和 8年 3月 25日

利用児童数

0

年 月 日

回収数

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 訪問支援において、お子さんの支援に効果的な教具教材の助言を園の職員にしていると思いますか。						
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。						
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。						
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。						
適切な支援の提供	5 お子さんの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。						
	6 お子さんのことを十分に理解し、お子さんの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。						
	7 お子さんのことを十分理解し、お子さんと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、「保育所等訪問支援計画（個別支援計画）」【注Ⅰ】が作成されていると思いますか。						
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。						
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。						
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。						
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。						
保護者への説明等	12 利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。						
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。						
	14 園では、家族に対して家族支援プログラム（「ペアレント・トレーニング」【注Ⅱ】等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。						
	15 必要なときにお子さんの状況を保護者と伝え合い、お子さんの健康や発達の状態、課題について共通理解ができていますか。						
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。						
	17 職員から共感的に支援をされていると思いますか。						
	18 お子さんや家族からの相談や申入れについて、「対応の体制が整備」【注Ⅲ】されているとともに、お子さんや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。						
	19 お子さんや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。						
	20 訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。						
	21 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。						
22 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。							

非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報をお子さんと保護者に対して発信されていますか。						
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。						
	25	緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。						
満足度	26	お子さんの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。						
	27	お父さんは安心感を持って訪問支援を受けていますか。	安心感をもっている	どちらともいえない	少し不安を感じている	不安を感じている	わからない	
	28	事業所の支援に満足していますか。	満足している	やや満足している	どちらでもない	不満である	わからない	

今年度は保育所等訪問支援の利用がなかったため、事業所における自己評価のみ行っています。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

令和 8年 3月 25日

東部療育センター分園すてっぷ南庄

利用児童数

0

年

月

日

回収数

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。					
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。					
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。					
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。					
5	事業所からの支援に満足していますか。					
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		西部療育センター分園 すてっぴ南庄（保育所等訪問支援）			公表日	令和 8年 3月25日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・ 体制・ 運営・ 整備	1	訪問支援において、お子さんの支援に効果的な教具教材の助言を園の職員にしていると思いますか。	○		訪問支援の実施はないが、療育見学时に確認し、必要な支援グッズについて助言するようにしている。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		適切な職員配置をしている。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		実施はないが、職員間で情報を共有し、振り返りを行うようにする。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		実施はないが、必要に応じて、保護者にも説明するようにする。	
	5	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		報告を行い、職員間で情報を共有し、業務改善に繋げている。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	外部評価は現在行っていないが、苦情解決に関する事項については、第三者委員を設置し、業務改善に努めている。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		西部療育センターで実施している研修の他、事業所内での研修や、OJT、外部の研修にも参加している。	
適切な 支援の 提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。		○	対象者なし	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。		○	対象者なし	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。		○	対象者なし	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。		○	対象者なし	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		○	対象者なし	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。		○	対象者なし	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。		○	対象者なし	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。		○	対象者なし	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。		○	対象者なし	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。		○	対象者なし	
	18	毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。		○	対象者なし	
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。		○	対象者なし		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。		○	対象者なし	
	21	地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		○	対象者なし	
	22	就園・就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		○	対象者なし	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外泊研修に参加させているか。		○	対象者なし	
	24	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		○	対象者なし	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。		○	対象者なし	
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○	対象者なし	
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。		○		契約時に説明を行っている。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。		○		実施はないが、説明は適切に行っている。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。		○	対象者なし	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。		○	対象者なし	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。		○		随時、相談に応じている。面談も行い、必要な支援を行っている。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○		父母の会は発足していないが、グループ懇談や日々の振り返り、学習会の開催で交流の機会を設けている。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。		○		西部療育センターと連携し、速やかに対応を行っている。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		○		定期的に「おたより」発行したり、コドモンにて情報を発信している。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。		○		個人情報取扱規定、マニュアルに基づき対応に留意している。
訪問先施設への説明等	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。		○		子どもの特性に応じて、絵カード等視覚的な手がかりを活用することや簡潔なことばかけ等、情報伝達の配慮をしている。
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。		○		訪問支援の実施はないが、幼・保からの相談には、速やかな対応を行っている。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。		○		訪問支援の実施はないが、訪問後には訪問先施設と保護者の希望や園での支援内容についてカンファレンスを行う。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。		○		訪問支援の実施はないが、療育見学後には丁寧な説明を行う。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。		○		個人情報取扱規定、マニュアルに基づき取扱いに留意している。

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○		訪問支援の実施はないが、療育見学时や電話相談等、適切に対応する。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		マニュアルを整備している。契約時に説明し、保護者の閲覧も可能。火災、地震等の訓練を子どもたちと実施している。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		安全計画に基づいた安全対策の下で支援を行っている。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		有事の際は、職員間の聞き取り、業務日誌やヒヤリハット事例集への記入等をし情報共有、再発防止に努めている。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		西部療育センターの虐待防止・身体拘束適正化委員会及び職場内研修へ参加している。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		保護者へ事故の防止、緊急時等を除いて身体拘束を行わないことを契約時に説明し、了解を得ている。	

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	西部療育センター分園すてっぷ南庄		
○保護者評価実施期間	今年度は保育所等訪問支援依頼がなかったため、従業者のみの評価にて自己評価の総括を行いました。		
○保護者評価有効回答数			
○従業者評価実施期間	令和7年12月1日	～	令和7年12月25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○訪問先施設評価実施期間	今年度は保育所等訪問支援依頼がなかったため、従業者のみの評価にて自己評価の総括を行いました。		
○訪問先施設評価有効回答数			
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月30日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	西部療育センターとの連携	<ul style="list-style-type: none"> 西部療育センターと連携し、情報を共有しながら、児童発達支援センターの入園保留児の受入、幼稚園・保育園に通いながら療育を必要とする子どもの受け入れを行っている。 西部療育センターの心理師、ケースワーカー、訓練士等による保護者向けの学習会を実施している。 	西部療育センターで実施する職員研修等を受講し、職員の専門性を向上させ、増大する療育のニーズに対応する。
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1			
2			
3			